

育児休業に関する体験記 6

30代 243日間取得

①家事・育児について

1. 育児休業前に、夫婦で家事・育児の分担をどのように話し合い、行ったか

育児休業だからといって特に明確な分担は決めませんでした。普段の生活から、お互いが行う家事は決まっていたのですが、余裕がないときは互いに協力していました。

2. 育児休業後の家事・育児の参画の状況について

特に大きな変化はありません。役割分担はあまり決めずに協力しながら行っています。

(妻 記載欄)休業取得者の家事・育児の参画の状況について

散歩に連れ出してくれたり寝かしつけてくれたり、夫婦で育児が出来たので良かったです。子どもを見てもらっている間に家事をすることも出来ました。子どもが寝ているときは、積極的に家事もしてくれました。

②仕事について

1. 休業取得前、仕事の引継ぎはどのように行ったか

育児休業前に所属部署に人員を補充してもらい、新しい人へ自分の仕事を全部引継ぎました。

2. 評価・反省

子どもを妊娠した段階で育児休業の取得について、上司らに相談していたこともありトラブルなく引継ぎが出来ました。

③自由記述

子どもが生まれて2ヶ月が経過したくらいから8ヶ月間の育児休業を取得しました。育児休業取得の経緯は妻が仕事で出張などが多く家に帰ってこられない時期があるため、その期間は仕事を休めないかと相談されたからです。

男性職員の育児休業取得の前例がない職場だったので、仕事を休むことについてどう思われるか心配でしたが会社の同僚、上司や取引先の方からも肯定的な言葉を言ってもらえることが多く、とても安心して休みに入ることができました。育児休業中に家族3人で職場に顔を出した際も「仕事復帰待っているよ」と多くの方に声をかけていただきました。妻も「いい職場で良かったね」と安心していました。

育休を終えて、やってみなければわからない育児の大変さを経験できたことは、いい人生経験になったなと思っています。家事育児を協力することで夫婦・家族の関係性がより良くなったと感じています。今後、育児休業の取得を悩んでいる人がいたら積極的に取得することをおすすめしていきたいです。